

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	12	施策名	水辺とみどりの保全・創出	上位政策名	うるおいのある美しいまちをつくるために
施策担当課	都市整備部みどり公園課			関係課	都市整備部建設課

施策目標

都市と自然環境が調和した健康で快適な生活環境を創出するため、区民、事業者、区のパートナーシップのもと、総合的な施策を通して水辺とみどりの保全・創出を図ります。

施策分析

	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項	
		実績		計画		実績		計画		実績			
I・施策コスト(単位千円)	事業費 ①	232,758		216,132		179,694		195,896		156,289			
	(内)投資的経費等 ②	82,977		26,690		15,623		12,622		9,906			
	(内)委託費 ③	179,057		127,990		115,341		107,033		100,439			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	16.63	1.00	17.10	1.00	15.75	0.00	15.10	0.00	18.40	0.00		
	人件費 ⑤	153,303		154,624		139,844		134,074		164,128			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	386,061		370,756		319,538		329,970		320,417			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	0		10,215		15,189		16,978		12,946			
	総事業費伸び率	/		/		▲ 17.2		▲ 11.0		0.3			当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	39.7		41.7		43.8		40.6		51.2			人件費/総事業費(単位%)
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	保護樹林面積					㎡	497,521.1	494,038.0	466,323.6				
	接道部緑化助成件数					件	35	34	33				
	みどりのボランティア登録数					人	25	43	73				
	みどりに関する講座					回数	6	6	5				
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度			
	緑被率	概ね5年毎に実施するみどりの実態調査による		%	(19年度) 21.8	(19年度) 21.8	25.0	(19年度) 21.8	25.0	44			
	みどりや水(河川等)とのふれあいを 実感している区民	区民意向調査による		%	67.9	69.0	70.0	71.2	70.0	22			

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>・建築計画等に伴う緑化計画において、1,705件の緑化指導により7,091.62mの接道部緑化(接道部延長の42.21%)が計画され、生けがき道づくりでは高円寺南五丁目モデル路線で83.0m、久我山一丁目モデル路線で43.3mの計126.3m施工しました。</p> <p>・みどりの基本計画については、区民意見を反映し、5月に改定しました。この改定に基づき、39施策のひとつである「屋敷林等の保全の強化」に着手し、屋敷林所有者連絡会を7月と2月に開催しました。また、みどりのベルトづくりにおいては、高円寺地区で昨年度に引き続き商店会との協定による緑化5件と、新規に住宅地で協定を締結し3件の民有地緑化を行いました。</p> <p>・善福寺川「水鳥の棲む水辺」行動計画の検討を始めました。また、区民参加による水鳥一斉調査や事業の周知と区民意見を把握するためシンポジウムやパネル展示会を開催しました。</p>	
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> <p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>みどりを育てる</p> <p>みどりを守る、みどりを創る、みどりを育てる、みどりの基金</p> <p></p> <p>水辺環境の整備</p>
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>みどりの基本計画を5月に策定しましたが、策定・公表過程において、これまでの区の緑化施策への取組みや今後の課題、将来像・目標等を区民に伝えることで、みどりの保全や創出に対する区民意識の高揚を図ることができました。また、成果指標である「みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合」が、微増傾向であることから、うるおいのある美しいまちをつくるために、水辺環境の整備やみどりを守り、創る、育てる等の水辺とみどりの保全・創出事業が果たす役割は大きいと考えます。</p>	
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>平成19年度のみどりの実態調査では、緑被率は21.84%まで回復してきましたが、宅地の細分化や相続などにより、後世に継承すべき屋敷林や農地等の減少は依然として進んでいます。これまでも国や都に対し、屋敷林の保全のための税の軽減をはじめとした要請を行ってきましたが、実現にはいたっていません。今後も、特別区全体で国や都に強く要請していきます。また、豊かな自然資源である水辺とみどりを大切にしたいという区民意識の高揚等を考慮しつつ、水辺を取り巻く良好な環境づくりを推進することが期待されています。</p>	
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>現状の保護指定制度ではすべての樹木、樹林を保全していくことは困難です。後世に残したい屋敷林等を絞り込み顕彰することで、新たな基準を設けてこれまでの保護策よりも踏み込んだ形での保護のあり方について研究・検討していきます。また、安全で景観向上にもつながる接道部緑化は、今後も重点的に取り組む必要があります。そのため区民が利用しやすい助成制度を検討していきます。更に水辺とみどりの保全・創出には、地域住民を巻き込んだソフト事業を継続的に展開するとともに、東京都など関係機関との連携による水辺環境再生を視野に入れたハード事業の実現について検討・調整が必要と考えます。</p> <p>今後、平成22年5月に改定した「杉並区みどりの基本計画」の中間年次(平成30年)目標の緑被率23%、接道部緑化率25%を目指して施策を推進していきます。</p>	

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 12 】 【施策名： 水辺とみどりの保全・創出 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更	
1	424	水辺環境の整備	3,989	3,491	3,491	2.29	0.00	20,427	24,416	0	○				○
2	443	みどりを育てる	9,161	0	3,085	4.50	0.00	40,140	49,301	29	○				○
3	444	みどりを創る	92,463	6,121	78,645	7.60	0.00	67,792	160,255	4,973	○				○
4	445	みどりを守る	49,246	294	15,218	3.66	0.00	32,647	81,893	7,944	○				○
5	446	みどりの基金	1,430	0	0	0.35	0.00	3,122	4,552	0	○				○
6								0	0						
7								0	0						
8								0	0						
9								0	0						
10								0	0						
11								0	0						
12								0	0						
13								0	0						
14								0	0						
15								0	0						
16								0	0						
17								0	0						
18								0	0						
19								0	0						
20								0	0						
21								0	0						
22								0	0						
23								0	0						
24								0	0						
25								0	0						
26								0	0						
27								0	0						
28								0	0						
29								0	0						
30								0	0						
31								0	0						
32								0	0						
33								0	0						
34								0	0						
35								0	0						
合計			156,289	9,906	100,439	18.40	0.00	164,128	320,417	12,946					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	13	施策名	公園づくり	上位政策名	うるおいのある美しいまちをつくるために
施策担当課	都市整備部みどり公園課			関係課	

施策目標

現状のみどりを守るだけでなく、公園・緑地等の整備を進め、区民のニーズにあった多様なオープンスペースを創り、みどりの総量増を目指します。また、既存公園・緑地等が持つ機能の維持や特色ある公園として再整備することにより、利用者の安全・安心で快適な利用を確保し、地域に密着した魅力ある公園づくりを目指します。

施策分析

I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項
		実績		計画		実績		計画		実績		
	事業費 ①	3,936,376		4,585,118		4,467,377		2,716,813		2,435,442		
	(内)投資的経費等 ②	3,166,811		3,874,271		3,780,078		232,226		1,763,387		
	(内)委託費 ③	694,929		806,660		729,906		749,798		700,472		
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	50.06	49.71	44.20	53.32	45.24	48.24	42.50	53.32	44.02	53.32	
	人件費 ⑤	592,233		541,374		536,420		526,281		567,953		
	総事業費 (①+⑤) ⑥	4,528,609		5,126,492		5,003,797		3,243,094		3,003,395		
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	899,151		1,066,095		1,000,010		474,214		587,063		
	総事業費伸び率	/		/		10.5		▲ 36.7		▲ 40.0		当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	13.1		10.6		10.7		16.2		18.9		人件費 / 総事業費(単位%)
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	区立公園・緑地数					園	303	309	315			
	区立公園・緑地面積					m ²	533,540.1	540,433.4	600,937.2			
	区民一人あたりの区立公園面積	公園・緑地等面積 / 人口				m ²	1.0	1.0	1.1			
	花咲かせ隊、すぎなみ公園育て組参加団体					団体	145	157	160			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度		
	区民一人あたりの都区立公園面積	公園・緑地等面積 / 人口		m ²	1.85	1.89	1.96	1.99	1.96	22		
	公園等自主管理個所数の割合	自主管理個所数 / 公園等の数		%	48.0	50.8	51.8	50.8	51.8	22		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・UR施工による(仮称)桃井中央公園の造成工事及び建築工事を実施し、完成引継ぎ後平成23年4月1日より桃井原っぱ公園(40,000㎡)として供用開始しました。また、Aさんの庭(829㎡)の造成工事を実施し、供用を開始しました。 ・(仮称)高円寺北一丁目公園整備工事に着手し、(仮称)和田一丁目公園の実施設計を行ないました。 ・今年度、プロポーザルを実施し、平成23年4月1日より桃井原っぱ公園は業務委託、大田黒公園は指定管理者を導入しました。
--------------------	---

<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>身近な公園の整備、地域公園の整備、公園事業</p>
	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>公園の維持管理、遊び場の維持管理、公衆便所の維持管理、公園緑地事務所等の管理運営</p>
	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	
	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>公園の改修</p>

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年4月現在、1,068,741.58㎡、区民一人あたりの公園面積1.98㎡と平成13年4月現在、913,585.14㎡、区民一人あたり1.76㎡とこの10年間で着実に増加しています。 ・区民等との協働による運営管理体制である、花咲かせ隊120団体、すぎなみ公園育て組40団体と微増ながら着実に増えており、費用対効果は高いと言えます。
-----------------------------------	--

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災後、今後は関東地方にも同様の震災が起こるといわれている中、防災機能などを備え、災害時の避難場所となるオープンスペースの確保が求められていくと考えられます。 ・遊具の新たな安全基準が平成20年8月国土交通省から示されたため、新基準に合った遊具の設置が求められています。 ・公園は子供たちの安全で安心できる遊び場であると同時に、少子高齢化により利用者層の多様化が進むため、時代の変化に対応した公園を求める声が強くなっています。 ・退職不補充による、公園緑地事務所の直営作業職の人員配置が困難となるなか、今後の公園緑地事務所のあり方を見直していく必要が出てきます。
--	---

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>315園、約60ヘクタールある区立公園の利用者の安全・安心で快適な利用を確保していくためには、職員が減少し予算も限られていく中で、公園の維持管理のあり方を再構築し、効果的で効率的な業務遂行が必要となります。そのためには、外部委託化とともに、行政と区民・事業者が連携した新しい公共による公園の維持管理を進め、きめ細かな区民サービスの実現を目指します。また、施設の老朽化が進む約80園、15ヘクタールの区立公園のバリアフリー対策や遊具の計画的改修などの取組を通じ、多様化する区民ニーズに合わせた再整備を行なうことで、魅力のある公園づくりを進めていきます。</p> <p>なお、今後は重点的に整備すべき地域などを含めた公園配置構想を策定し、新しい公園づくりを計画的に進め、一人当たりの公園面積の拡大を目指していきます。</p>
------------------	---

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 13 】 【施策名： 公園づくり 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				実施 方法 変更
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	
1	437 公園の維持管理	552,458	40,169	476,995	30.10	44.55	399,915	952,373		○				○
2	438 公園事業	60,771	0	50,989	3.10	1.00	30,602	91,373			○			○
3	439 遊び場の維持管理	37,235	0	35,219	3.45	0.14	31,187	68,422		○				○
4	440 地域公園の整備	1,574,469	1,574,469		0.82	0.00	7,314	1,581,783	561,063	○				○
5	441 身近な公園の整備	71,839	71,839	71,838	1.38	0.00	12,310	84,149	26,000	○				○
6	442 公園の改修	76,910	76,910	25,232	1.92	0.00	17,126	94,036		○				○
7	447 公衆便所の維持管理	17,235	0	13,039	1.64	0.06	14,806	32,041		○				○
8	448 公園緑地事務所等の管理運営	44,526	0	27,161	1.61	7.57	36,693	81,219		○				○
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		2,435,443	1,763,387	700,473	44.02	53.32	549,953	2,985,396	587,063					

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>景観法、景観条例に基づく杉並区景観計画の運用を平成22年6月1日から開始し、大規模建築物の建築等に係る事前協議及び景観法の届出受付を始めました。また、「まち」デザイン賞の表彰、景観週間の開催など普及啓発事業に取り組むとともに、「景観録」やまちづくりニュースを発行しました。 屋外広告物の許可・取締では、相談、申請・許可業務のほか、違反広告物の除却について、ボランティアによる活動が定着しつつあり、登録協力員は1000名規模となっています。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 448 429 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 448 1514 616"> <p>屋外広告物許可・取締</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 620 429 788"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 620 1514 788"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 792 429 960"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 792 1514 960"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 965 429 1122"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 965 1514 1122"> <p>景観まちづくり</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>屋外広告物許可・取締</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>		<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>		<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>景観まちづくり</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>屋外広告物許可・取締</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>									
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>									
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>景観まちづくり</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>景観まちづくりにおいては、杉並区景観計画の運用を開始したため、建築物の新築、改築、増築、色彩の変更等において規制誘導による景観まちづくりを進めることができるようになりました。区立施設の建築や色彩の変更についても、杉並区公共施設景観形成指針に基づいて、まちづくり景観審議会景観専門部会に意見を聴きながら景観に配慮しながら整備を進めています。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>都市化の進展にから、開発行為等に伴い屋敷林などの貴重なみどりが伐採されたり、歴史ある建物が取り壊されたりすることにより、まち景色が一変してしまうことがあります。見慣れた杉並らしい景観が失われ、その後、派手な色彩の建物や高層マンションの出現などを目の当たりにして、魅力的なまちなみづくりや景観についての要望も増えてきました。 区は、景観行政団体として杉並区景観計画を策定し、平成22年6月からその運用を始めました。景観条例や景観法を活用することにより、これまで以上に景観施策に取り組んでまいります。景観法の施行後、区民等のまちなみや景観に対する意識も、徐々に高まっており、屋外広告物についても景観を損ねるとぎつい色彩の広告物や違反広告物などの取締りを求める要望が増加しています。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>大規模建築物の建築等に係る事前協議や景観法の届出を通じて、魅力的なまちなみの創出を誘導するとともに、景観週間の開催や景観録の発行等を通じて普及啓発を継続的に行い、住宅都市としてのまちの景観形成を図る必要があります。 屋外広告物については、広告主の意識を高めるとともに、区民との協働で良好な景観づくりを進めます。また、置き看板などの路上広告物の除却に向けた検討を継続します。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 14 】 【施策名： まちの景観づくり 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更
1	376 景観まちづくり	3,739	0	1,194	4.01	1.00	38,719	42,458	0	○				○
2	397 屋外広告物許可・取締	881	0	102	1.60	0.00	14,272	15,153	0	○				
3							0	0						
4							0	0						
5							0	0						
6							0	0						
7							0	0						
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		4,620	0	1,296	5.61	1.00	52,991	57,611	0					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	15	施策名	生活環境の整備	上位政策名	うるおいのある美しいまちをつくるために
施策担当課	環境清掃部環境課			関係課	

施策目標
歩きたばこや吸い殻・空き缶などの投げ捨て、管理不良の空き地・空き家をなくすとともに、カラス・蜂などの駆除相談にも迅速に対応し、区民にとって安全で快適な生活環境を整え、美しく清潔なまちをつくります。

施策分析

	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項	
		実績		計画		実績		計画		実績			
I・施策コスト (単位千円)	事業費 ①	45,193		60,542		51,432		38,683		28,251			
	(内)投資的経費等 ②	0		0		0		0		0			
	(内)委託費 ③	35,564		44,211		35,687		29,437		20,397			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	5.18	2.00	4.15	2.00	4.49	8.00	4.49	8.00	4.20	8.00		
	人件費 ⑤	52,479		42,435		62,211		62,211		61,064			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	97,672		102,977		113,643		100,894		89,315			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	0		0		0							
	総事業費伸び率	/		/		16.4		▲ 2.0		▲ 21.4			当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	53.7		41.2		54.7		61.7		68.4			人件費 / 総事業費(単位%)
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度				
	クリーン大作戦参加団体数					団体	157	151	176				
	路上喫煙防止指導件数					件	-	3,821	3,969				
	カラスの駆除相談に伴う出動件数					件	283	268	295				
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度			
	杉並わがまちクリーン大作戦の参加人数			人	8,841	9,755	10,000	13,562	12,000	25			
	ポイ捨てされた吸殻数	定点観測(中杉通り+高南通り)による吸殻のポイ捨て本数 ※調査1回当たりの平均値		本	200	183	100	103	50	25			
	カラスの巢の撤去・落下ヒナの捕獲件数			件	205	164	200	180	200	22			

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>喫煙対策は、平成21年度までの指導実績や区民要望等で条例違反者の多い地区や時間帯を対象として、指導の強化に取り組みました。 また、クリーン大作戦では、申請方法等を簡素化するなど工夫したことで、より区民が参加しやすい事業となりました。 防除業務では、区民からの要請に対し、迅速に対応できる体制を確保しました。</p>
--------------------	--

<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>カラス・ねずみ・蜂類の駆除相談</p>
	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>安全美化条例に基づく生活環境の改善</p>
	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	
	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>安全美化条例に基づく生活環境の改善</p>

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>路上喫煙対策では、JR3駅と路上禁煙地区周辺を中心的に指導しました。また、違反者の多い朝の通勤時間帯の指導を強化したことで、活動指標(路上喫煙防止指導件数)は前年比で微増でしたが、効果の高い充実した喫煙対策となりました。 クリーン大作戦では、参加団体は前年度比10%程度増加、参加人数は前年比を大幅に上回り、過去11年間の最高数値となり、より多くの区民が主体的にまちの美化活動に参加していただくようになりました。 カラスの駆除相談に伴う出動件数及び巣の撤去・卵、ヒナの捕獲件数はどちらも前年比の約10%増となり、即日を含めて迅速に対応したことで、カラスの威嚇から多くの区民の安全・安心を確保しました。</p>
-----------------------------------	---

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>安全美化条例の施行後、路上喫煙防止指導の徹底、過料徴収及び駅頭キャンペーンなどの啓発事業を粘り強く行った結果、歩きタバコや吸殻のポイ捨ては、条例施行前と比べ激減しました。しかし、受動喫煙防止対策に関する厚生労働省の通知が出されたこともあり、喫煙を取り巻く環境は一層厳しく、タバコに関する要望や問合せは毎日多く寄せられています。 また、クリーン大作戦は、23年度で12年目を迎えますが、毎年約1万人近くの参加者があり、身近な環境美化活動として、地域に定着しつつあります。 さらに、カラス対策については平成13年度からの東京都による捕獲作戦が功を奏し、ピーク時と比較し、生息数が半減しています。しかし、繁殖期を中心に、区民からの相談は絶えず、引き続き巣の撤去や餌となるごみの排出指導など、迅速に対応してまいります。</p>
--	--

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>歩きタバコや吸殻のポイ捨ての減少など、これまでの路上喫煙対策の一定の成果を踏まえ、平成23年度は民間委託警備会社を中心としたより効果的・効率的な体制による指導を展開し、状況に応じていつでも過料徴収できる体制を確保しています。また、自主防犯組織や町会などによる見守り機能や抑止力を生かした効果の高い新たな喫煙対策を展開する必要があります。今後、どのような手法で区民へ呼びかけ、協力を得ていくかが重要な課題となります。 また、防除業務はこれまでどおり迅速に対応できる体制を堅持して、区民の安全、安心を確保していきます。</p>
------------------	--

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 15 】 【施策名： 生活環境の整備 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更
1	454 安全美化条例に基づく生活環境の改善	24,156	0	17,131	2.10	6.00	36,432	60,588	0	○				○
2	455 カラス・ねずみ・蜂類の駆除相談	4,095	0	3,266	2.10	2.00	24,632	28,727	0	○				
3							0	0						
4							0	0						
5							0	0						
6							0	0						
7							0	0						
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		28,251	0	20,397	4.20	8.00	61,064	89,315	0					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	16	施策名	環境施策の枠組みづくり	上位政策名	環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために
施策担当課	環境清掃部環境課			関係課	

施策目標
区民・事業者・行政が協働で環境施策を計画的に実行することで、環境先進都市 杉並を築いていきます。

施策分析												
I ・ 施策 コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項
		実績		計画		実績		計画		実績		
	事業費 ①	13,631		10,564		5,030		9,474		4,222		
	(内)投資的経費等 ②	0		0		0		0		0		
	(内)委託費 ③	8,829		1,240		668		1,113		510		
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	3.09	1.00	3.00	1.00	3.10	1.00	2.00	1.00	3.10	1.00	
	人件費 ⑤	30,765		29,432		30,319		29,432		30,602		
	総事業費 (①+⑤) ⑥	44,396		39,996		35,349		38,906		34,824		
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	0		0		0		0		0		
	総事業費伸び率	/		/		▲ 20.4		▲ 2.7		▲ 1.5		
人件費比率	69.3		73.6		85.8		75.6		87.9		人件費 / 総事業費(単位%)	
II ・ 活動 指標	指標名		算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
	環境清掃審議会の開催回数						回	13	8	5		
III ・ 成果 指標	指標名		算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度	
	環境基本計画の目標達成率				%	89.1	98.2	100.0	97.3	100.0	22	

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>環境基本計画は、環境清掃審議会や区議会、区民からの意見を聴取し、平成22年5月に改定しました。また、環境基本計画の進捗状況や環境分野の課題などをまとめた環境白書を公表しました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 448 430 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="430 448 1513 616"> <p>環境清掃部一般管理、環境清掃審議会の運営</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 616 430 784"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="430 616 1513 784"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 784 430 952"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="430 784 1513 952"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 952 430 1120"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="430 952 1513 1120"> <p>環境保全の普及啓発</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>環境清掃部一般管理、環境清掃審議会の運営</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>		<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>		<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>環境保全の普及啓発</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>環境清掃部一般管理、環境清掃審議会の運営</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>									
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>									
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>環境保全の普及啓発</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>環境分野の基本的方向と理念を掲げた環境基本計画を改定しました。また、計画の実効性を高めるため、計画に掲げた全事業の取組状況について毎年調査し、環境白書で公表することとしました。環境白書については、これまで隔年発行していたものを毎年発行に変更し、基本計画と連動した内容となるよう見直しを行いました。</p> <p>区民とともに「環境先進都市」の実現に向けて取り組んでいくために、今後より分かりやすい環境白書を発行していくなど、区民に環境の現状を伝えていくことが求められます。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>原子力発電所の事故を受け、今後、国のエネルギー政策の転換が見込まれます。これに伴い、太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの活用や推進が今まで以上に求められています。</p> <p>なお、環境基本計画の中で、温室効果ガス排出量削減目標(2020年までに1990年比で25%削減)を掲げ取り組んでいますが、東日本大震災発生による電力危機で、二酸化炭素排出係数の高い火力発電所等が稼働したことにより、電力使用量が減少したとしても二酸化炭素排出量が増えることが想定されます。このため、省エネルギーに対する区民の取組成果をわかりやすく示すため、削減目標等、指標の抜本的な見直しが必要となっています。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>環境基本計画の進捗状況をさらに明確にするため、環境白書を年に1回発行し、各事務事業の進捗状況や効果を検証し、総合計画等新たな行政計画に反映させていきます。併せて、新たな基本構想や総合計画の策定に際しては、環境清掃審議会の意見を聴取していきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号: 16】 【施策名: 環境施策の枠組みづくり】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤含)	総事業費	(財源) 国・都からの補助金等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状維持	縮小	廃止	事業内容変更	実施方法変更	
1	449	環境清掃部一般管理	1,964	0	223	1.60	0.50	15,747	17,711		○				
2	450	環境清掃審議会の運営	1,355	0	287	0.50	0.50	5,935	7,290		○				
3	453	環境保全の普及啓発	903	0	0	1.00	0.00	8,920	9,823		○			○	
4								0	0						
5								0	0						
6								0	0						
7								0	0						
8								0	0						
9								0	0						
10								0	0						
11								0	0						
12								0	0						
13								0	0						
14								0	0						
15								0	0						
16								0	0						
17								0	0						
18								0	0						
19								0	0						
20								0	0						
21								0	0						
22								0	0						
23								0	0						
24								0	0						
25								0	0						
26								0	0						
27								0	0						
28								0	0						
29								0	0						
30								0	0						
31								0	0						
32								0	0						
33								0	0						
34								0	0						
35								0	0						
合計			4,222	0	510	3.10	1.00	30,602	34,824	0					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	17	施策名	ごみの発生抑制及びリサイクルの推進	上位政策名	環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために
施策担当課	環境清掃部清掃管理課			関係課	杉並清掃事務所・環境都市推進課

施策目標

区民生活や事業活動に伴う環境負荷の軽減を図り、ごみの発生抑制、資源の再使用・リサイクル・適正処理などについて、区民・事業者・行政が連携して実施していきます。また、環境施策の象徴の一つであるレジ袋削減目標・マイバッグ持参率60%を達成します。

施策分析

	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項			
		実績		計画		実績		計画		実績					
I・施策コスト (単位千円)	事業費 ①	2,250,287		2,311,320		2,208,095		2,209,574		2,123,857					
	(内)投資的経費等 ②	0		0		0		0		0					
	(内)委託費 ③	2,088,638		2,172,753		2,090,194		2,083,609		2,014,334					
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	35.64	0.50	33.88	3.00	39.29	3.20	35.44	4.20	38.61	4.55				
	人件費 ⑤	323,943		309,201		357,795		326,404		357,824					
	総事業費 (①+⑤) ⑥	2,574,230		2,620,521		2,565,890		2,535,978		2,481,681					
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	23,738		0		0		0		97,723					
	総事業費伸び率	/		/		▲ 0.3		▲ 3.2		▲ 3.3			当該年度 総事業費	前年度 総事業費	%
	人件費比率	12.6		11.8		13.9		12.9		14.4			人件費 / 総事業費 (単位%)		
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度						
	資源回収量	区回収 + 集団回収				t	38,863	39,588	39,006						
	ペットボトル回収量					t	1,823	1,872	1,940						
	プラスチック製容器包装収集量					t	4,819	4,573	4,485						
	集団回収団体数					件	355	380	405						
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度					
	区民一人1日当たりのごみ排出量			g	565	554	430	548	430	22					
	リサイクル率	[(区資源回収量 + 集団回収量) ÷ (家庭ごみ量 + 区資源回収量 + 集団回収量)] × 100		%	25.9	26.6	44.0	26.6	44.0	22					
	マイバッグ等持参率	条例対象事業所におけるマイバッグ持参率		%	32.0	33.3	60.0	29.2	60.0	22					

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>平成22年度は、環境情報誌で特集を企画するとともに、各種のイベントへの参加や町会への説明など、あらゆる機会を通じて、区民に対しごみの減量化や資源のリサイクルなどの普及啓発に努めました。さらに、中学生に対しても、ごみ減量化がどうしても必要なかを考えてもらうためのパンフレットを学校・生徒の協力のもとに作成し、区立学校全校の中学生に配布しました。</p> <p>また、レジ袋削減については、マイバッグキャンペーンの実施など、引き続き、必要な取組を進めました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 448 429 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 448 1513 616"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 620 429 788"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 620 1513 788"> <p>○ごみ減量運動 ○資源の回収 ○リサイクル活動の支援</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 792 429 960"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 792 1513 960"> <p>○レジ袋有料化推進</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 965 429 1120"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 965 1513 1120"></td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>		<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○ごみ減量運動 ○資源の回収 ○リサイクル活動の支援</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>○レジ袋有料化推進</p>	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>									
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○ごみ減量運動 ○資源の回収 ○リサイクル活動の支援</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>○レジ袋有料化推進</p>								
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>									
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>平成20年度から実施したサーマルリサイクルの実施により、家庭ごみの減量に大きく寄与しました。また、平成21年度以降も、ごみの分別の徹底や資源化の更なる推進を進め、区民や事業者の協力により、着実に一人1日あたりの排出ごみ量は減少しています。今後も広報媒体の利用や町会への説明などあらゆる機会を通じて区民に対しごみの減量化の普及啓発に努め、リサイクル率やマイバック持参率の向上を目指します。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最終処分場の延命(中央防波堤外側埋立処分場・新海面処分場の利用期限が50年程度と見込まれている) ・循環型社会実現の社会的要請と関連法案の整備の進展 ・杉並区一般廃棄物処理基本計画の改定(20年3月) ・廃プラスチックサーマルリサイクルの区内全域実施(20年4月) ・レジ袋有料化等の取組の推進に関する条例制定(20年4月) ・杉並中継所の廃止(21年3月) 								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>さらなるごみの減量を図るためには、ごみの発生抑制とリサイクル率の向上が不可欠です。そのため、ごみと資源の分別を図り、区・区民・事業者が連携してリサイクル率の向上を目指します。また、レジ袋削減に向けては、条例施行から4年が経過する中で、これまでの取組の成果や課題と費用等について見直しを進め、必要な対応を図っていきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 17 】 【施策名： ごみの発生抑制及びリサイクルの推進】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状 維持	縮小	廃止	事業 内容 変更	実施 方法 変更	
1	460	ごみ減量運動	23,326	0	6,837	5.51	0.20	49,739	73,065		○			○	
2	463	資源の回収	2,002,948	0	1,990,081	30.75	3.84	285,618	2,288,566	97,723	○				○
3	465	リサイクル活動の支援	96,005	0	17,128	0.50	0.51	5,965	101,970		○			○	
4	467	レジ袋有料化推進	1,577	0	289	1.85	0.00	16,502	18,079			○			○
5								0	0						
6								0	0						
7								0	0						
8								0	0						
9								0	0						
10								0	0						
11								0	0						
12								0	0						
13								0	0						
14								0	0						
15								0	0						
16								0	0						
17								0	0						
18								0	0						
19								0	0						
20								0	0						
21								0	0						
22								0	0						
23								0	0						
24								0	0						
25								0	0						
26								0	0						
27								0	0						
28								0	0						
29								0	0						
30								0	0						
31								0	0						
32								0	0						
33								0	0						
34								0	0						
35								0	0						
合計			2,123,856	0	2,014,335	38.61	4.55	357,824	2,481,680	97,723					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	18	施策名	環境配慮行動の推進	上位政策名	環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために
施策担当課	環境清掃部環境都市推進課			関係課	

施策目標

可能な限り化石燃料に頼らない「脱石油社会」をめざし、区民、事業者、行政が協働して、一人ひとりの環境意識を高め、再生可能エネルギーの利用や省エネ機器等の導入を図り、省エネや省資源、まちの緑化を推進し、エネルギー効率の良い地域社会づくりを行います。

施策分析

	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項
		実績		計画		実績		計画		実績		
I・施策コスト (単位千円)	事業費 ①	65,057		84,094		75,053		88,014		78,533		
	(内)投資的経費等 ②	0		0		0		0		0		
	(内)委託費 ③	29,563		33,711		32,291		31,274		25,680		
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	7.68	2.36	5.70	2.70	7.32	2.85	5.80	2.25	3.68	3.90	
	人件費 ⑤	76,112		58,154		72,956		57,782		44,331		
	総事業費 (①+⑤) ⑥	141,169		142,248		148,009		145,796		122,864		
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	1,000		5,250		5,130		5,000		4,820		
	総事業費伸び率	/		/		4.8		2.5		▲ 17.0		
人件費比率	53.9		40.9		49.3		39.6		36.1		人件費 / 総事業費(単位%)	
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	太陽光発電システム機器設置助成件数					件	72	133	339			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標	平成22年度実績	目標値	目標年度		
	太陽光発電普及率	杉並区助成設置件数 / 杉並区内戸建住宅数		%	0.5	0.6	1.1	1.1	2.0	25		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>地球環境の保全と省エネルギー推進の観点から、太陽エネルギー利用機器設置助成の枠を拡大し、太陽光発電機器等の普及に努めました。また、平成22年度から、区独自の環境・省エネ対策として「環境・省エネ対策実施プラン」による区役所の省エネ対策に取り組むとともに、省エネ情報を家庭や事業者に提供するため、省エネに関する啓発物の作成や省エネ相談窓口を継続的に開催しました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 450 429 613"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 450 1514 613"> <p>○省エネ行動の推進 ○あんさんぶる荻窪の維持運営</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 618 429 784"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 618 1514 784"> <p>○省エネ行動の推進 ○環境配慮行動の推進 ○自然環境の保全 ○あんさんぶる荻窪の維持運営</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 788 429 954"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 788 1514 954"> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 958 429 1122"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 958 1514 1122"> <p>○省エネ行動の推進</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>○省エネ行動の推進 ○あんさんぶる荻窪の維持運営</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○省エネ行動の推進 ○環境配慮行動の推進 ○自然環境の保全 ○あんさんぶる荻窪の維持運営</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>		<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>○省エネ行動の推進</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>○省エネ行動の推進 ○あんさんぶる荻窪の維持運営</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○省エネ行動の推進 ○環境配慮行動の推進 ○自然環境の保全 ○あんさんぶる荻窪の維持運営</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>									
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>○省エネ行動の推進</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>再生可能エネルギーや省エネ機器については区民の関心の高さもあり、助成件数が伸びています。また、環境学習講座や省エネ相談などによる環境配慮行動の推進は、地域の省エネ等の推進に大きな役割を果たしています。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>国では、東日本大震災に伴う原子力発電所の事故を契機に、従来のエネルギー政策の見直しが行われており、再生可能エネルギーと省エネルギーの重要性が、一層高まっています。現在、国会では、地球温暖化対策基本法や再生可能エネルギーで発電した電気をすべて電力会社が購入することを義務付ける特別措置法が審議されています。</p> <p>また、東京都においても、今後、エネルギー政策を重要な柱の一つと位置づけ、エネルギー源の分散化・自立化等を図るとともに、これまでの生活様式を見直し、エネルギー多量消費型社会に転換することを目指しています。新たに中小企業の自家発電設備導入支援を行うほか、家庭への太陽光発電機器設置助成を再開するなど、エネルギーを創る施策が打ち出されています。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>東日本大震災による深刻な電力不足を背景に、地域で安全かつ継続的に活用できる再生可能エネルギーの導入の促進や一層の省エネ行動が求められており、今後、より効果的な導入促進のあり方や支援の手法について検討する必要があります。</p> <p>すぎなみ環境情報館の運営について、区民の発意を生かした環境活動の拠点として、より効果的・効率的な運営を図るため、行政と運営主体である地域団体との役割分担や委託業務のあり方などについての検討が必要です。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 18 】 【施策名： 環境配慮行動の推進 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更	
1	451 省エネ行動の推進	52,029	0	2,060	3.68	0.50	34,301	86,330	4,820	○					○
2	452 環境配慮行動の推進	511	0	360	0.00	0.40	1,180	1,691	0	○					○
3	458 自然環境の保全	379	0	268	0.00	1.20	3,540	3,919	0	○					○
4	471 あんさんぶる萩窪の維持運営	25,614	0	22,992	0.00	1.80	5,310	30,924	0	○					○
5							0	0							
6							0	0							
7							0	0							
8							0	0							
9							0	0							
10							0	0							
11							0	0							
12							0	0							
13							0	0							
14							0	0							
15							0	0							
16							0	0							
17							0	0							
18							0	0							
19							0	0							
20							0	0							
21							0	0							
22							0	0							
23							0	0							
24							0	0							
25							0	0							
26							0	0							
27							0	0							
28							0	0							
29							0	0							
30							0	0							
31							0	0							
32							0	0							
33							0	0							
34							0	0							
35							0	0							
合計		78,533	0	25,680	3.68	3.90	44,331	122,864	4,820						

平成22年度の取組状況	<p>区内の実態把握のために継続的に実施している大気汚染、交通騒音や河川水質などの測定結果については、区民にわかりやすい資料を提供するとともに、道路管理者などに情報を提供し、区内環境の改善に結びつけるように努めました。加えて、近隣騒音等に関する対策についても、当事者間での紛争解決に向けて積極的に調整を行い、多くの苦情相談を解決しました。</p> <p>また、光化学スモッグ注意報発令時には、区ホームページのトップページに専用のお知らせを掲載し、区民への周知に努めました。</p>
-------------	--

施策を構成する事務事業の評価	大きな成果を上げている事務事業	公害等防止
	見直し・改善が必要な事務事業	
	廃止・縮小すべき事務事業	
	重点的に推進すべき事務事業	大気や河川水質などの環境実態調査

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>光化学スモッグや交通騒音など依然として深刻な状況にありますが、対策の基礎資料となる環境調査は計画どおり着実に実施しています。そして調査結果は、道路管理者等に情報提供し環境改善を実現しています。</p> <p>また、苦情・相談数は若干減少していますので、その分懸案となっている事案の解決に重点的に取組み、解決に結びつけました。</p>
-----------------------------------	---

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>大規模工場の閉鎖や郊外への移転に加え、中小の工場も廃業が進んでおり、事業系公害は減少しています。一方、マンション開発等、ビル建替えに伴う騒音、振動などの公害が増加しています。さらに、近隣騒音等生活公害への対応を行政に求める相談も多くなっています。</p> <p>大気汚染については、法律によりディーゼル車の排気ガス規制が強化されるとともに、首都圏では、ディーゼル車の走行規制が行われています。この結果、区内3地点における浮遊粒子状物質の濃度はわずかずつですが減少傾向が見られます。</p> <p>そのほか、近隣騒音等に苦しむ区民や道路近くに居住する区民から、騒音や大気汚染の測定を求める声が多くなっています。</p>
--	---

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>苦情・相談の総数は減少傾向にありますが、相隣関係に起因する苦情が増加しています。今後も速やかに現場に向かい双方の主張を調整し、解決案を提示するなど粘り強く対応していきます。</p> <p>化学物質の使用量については、事業者などの努力により減少してきましたが、新たに適正管理の対象となる化学物質の範囲が拡大していますので、報告される化学物質の総量が増加傾向にあります。土壌汚染の防止や光化学スモッグ対策のためにも、東京都とも連携して「対策セミナー」開催や業者向けパンフレットの配付などの方策をとおして化学物質の総量削減に努力していきます。</p>
------------------	---

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 19 】 【施策名： 公害の防止 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状 維持	縮小	廃止	事業 内容 変更	実施 方法 変更
1	456 公害等防止	3,582	0	3,062	3.89	2.00	40,599	44,181	0	○				
2	457 大気や河川水質などの環境実態調査	19,494	0	17,896	3.20	0.00	28,544	48,038	0	○				
3							0	0						
4							0	0						
5							0	0						
6							0	0						
7							0	0						
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		23,076	0	20,958	7.09	2.00	69,143	92,219	0					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	20	施策名	ごみ排出の適正化及び収集サービスの向上	上位政策名	環境に負荷を与えない持続的な成長が可能なまちをつくるために
施策担当課	環境清掃部清掃管理課			関係課	杉並清掃事務所

施策目標
廃棄物の排出を抑制し、廃棄物の適正な分別、収集、運搬、保管、再生、処分等の処理をするとともに、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図ります。

施策分析													
I ・ 施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度		特記事項			
		実績		計画		実績		計画			実績		
I ・ 施策コスト (単位千円)	事業費 ①	4,325,225		4,237,684		4,019,320		3,561,788		3,425,886			
	(内)投資的経費等 ②	0		0		0		0		0			
	(内)委託費 ③	1,537,040		1,317,620		1,177,964		1,255,864		1,168,921			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	271.09	21.70	243.87	23.90	257.60	23.50	236.14	25.50	250.39	25.30		
	人件費 ⑤	2,514,126		2,232,076		2,352,867		2,167,908		2,308,114			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	6,839,351		6,469,760		6,372,187		5,729,696		5,734,000			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	2,089		0		0		0		602			
	総事業費伸び率	/		/		▲ 6.8		▲ 11.4		▲ 10.0			当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	36.8		34.5		36.9		37.8		40.3			人件費 / 総事業費 (単位%)
	II ・ 活動指標	指標名		算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
可燃・不燃・粗大ごみ量						t	110,928	109,193	107,793				
し尿処理量						t	121	101	72				
III ・ 成果指標	指標名		算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度		
	区民1人あたりのごみ処理年間費用				円	16,811	15,783	15,023	14,453	15,023	22		
	モデル地区の区推奨「黄色いごみ袋」普及率				%	13.0	10.9	20.0	11.1	20.0	22		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>ごみ量は、ごみの分別の徹底と資源化の推進により、年々減少しています。平成20年度のサーマルリサイクルの実施とあわせて、プラスチック製容器包装やペットボトルを資源として回収したことが減量の大きな要因となっています。平成22年度は、経費の見直しを進め、区常勤職員のし尿中継受付業務の委託化を決定するなど、さらなる事務事業の効率化を行い、経費の圧縮に努めました。</p> <p>また、一方で事業系有料ごみ処理券貼付の徹底への取組を強化し、交付枚数低下による歳入の減少に歯止めをかけました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="201 448 427 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 448 1513 616"> <p>○一般廃棄物処理管理業務 ○ごみ・し尿の収集・運搬 ○ごみ・し尿の中継業務 ○清掃一部事務組合分担金等</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 624 427 792"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 624 1513 792"> <p>○杉並清掃事務所の維持管理</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 801 427 947"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 801 1513 947"> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 956 427 1120"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 956 1513 1120"> <p>○ごみ・資源の排出の適正管理</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>○一般廃棄物処理管理業務 ○ごみ・し尿の収集・運搬 ○ごみ・し尿の中継業務 ○清掃一部事務組合分担金等</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○杉並清掃事務所の維持管理</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>		<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>○ごみ・資源の排出の適正管理</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>○一般廃棄物処理管理業務 ○ごみ・し尿の収集・運搬 ○ごみ・し尿の中継業務 ○清掃一部事務組合分担金等</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○杉並清掃事務所の維持管理</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>									
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>○ごみ・資源の排出の適正管理</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>区民と事業者の協力を得て、ごみの減量とリサイクルの向上を進めることで、循環型社会の実現に向けて着実に前に進むことができました。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・最終処分場の延命(中央防波堤外側埋立処分場・新海面処分場の利用期限が50年程度と見込まれている) ・循環型社会実現の社会的要請と関連法案の整備の進展 ・東・西清掃事務所の組織の統合化(平成16年4月組織改正) ・車庫係(高円寺・高井戸)の完全統合(平成17年4月) ・杉並区一般廃棄物処理基本計画の改定(平成20年3月) ・廃プラスチックサーマルリサイクルの区内全域実施(平成20年4月) ・杉並中継所の廃止(平成21年3月) 								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>ごみの減量のためには、ごみ・資源の分別の徹底と排出者責任を明確にすることが求められています。今後も区民・事業者の協力のもと、ごみの発生抑制や資源回収品目の拡充等により、ごみの減量を推進するとともに、経費の見直しを進めます。同時に事業系有料ごみ処理券の貼付の徹底による、歳入確保の取組も引き続き強化していきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 20 】 【施策名： ごみ排出の適正化及び収集サービスの向上】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤含)	総事業費	(財源) 国・都からの補助金等	今後の方向性 (見直しの視点)						
		(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状維持	縮小	廃止	事業内容変更	実施方法変更		
1	459 一般廃棄物処理管理事務	5,410	0	2,227	4.30	1.60	43,076	48,486			○				○	
2	461 ごみ・し尿の収集・運搬	959,491	0	950,556	170.27	21.00	1,580,758	2,540,249			○					○
3	462 ごみ・し尿運搬の中継業務	172,196	0	143,370	1.71	0.00	15,253	187,449				○				○
4	464 ごみ・資源の排出の適正管理	59,651	0	17,858	33.43	0.10	298,491	358,142	602		○					○
5	466 清掃一部事務組合分担金等	2,075,321	0		0.80	0.10	7,431	2,082,752			○					○
6	468 収集作業の安全管理	11,398	0	2,897	1.20	0.50	12,179	23,577			○					○
7	469 清掃車の運行及び維持管理	26,948	0	90	32.50	0.00	289,900	316,848				○				○
8	470 杉並清掃事務所の維持管理	115,471	0	51,923	6.18	2.00	61,026	176,497			○					○
9							0	0								
10							0	0								
11							0	0								
12							0	0								
13							0	0								
14							0	0								
15							0	0								
16							0	0								
17							0	0								
18							0	0								
19							0	0								
20							0	0								
21							0	0								
22							0	0								
23							0	0								
24							0	0								
25							0	0								
26							0	0								
27							0	0								
28							0	0								
29							0	0								
30							0	0								
31							0	0								
32							0	0								
33							0	0								
34							0	0								
35							0	0								
合計		3,425,886	0	1,168,921	250.39	25.30	2,308,114	5,734,000	602							